

記者提供資料（令和2年3月2日）

地方独立行政法人 神戸市民病院機構

神戸市立神戸アイセンター病院 事務局 経営管理課 山崎、横田 078-381-9870

神戸市

医療・新産業本部 医療産業都市部 調査課 小西、奥田 078-322-5037

神戸アイセンター

世界緑内障週間（ライトアップ&グリーン運動）の啓発活動参加について

◆概要

緑内障は、世界中の国で、中途失明の原因疾患として上位にランクされている深刻な病気であり、我が国においても現在失明原因の第一位となっています。

一方、緑内障は早期発見・早期治療により失明する可能性の低い病気になってきており、緑内障という病気を正しく理解していただくため世界緑内障連盟が毎年3月に「世界緑内障週間」として、啓発活動を世界中で展開しています。

日本緑内障学会でも、各地の公共機関や医療機関などがライトアップをして、緑内障についての正しい知識を広めることを目的として行っており、神戸アイセンターとしても今年度から啓発活動に参加します。

◆取り組み内容

- ・内容：神戸アイセンター2階入口部分、5階、6階部分を緑でライトアップ
- ・期間：令和2年3月8日（日）から3月14日（土）の間、18時から22時まで。

（参考）

ライトアップ in グリーン運動：日本緑内障学会

<http://www.ryokunaisho.jp/infomation/wgwingreen.html>

◆（参考）神戸アイセンターについて

- ・「病院」「研究室」「ロービジョンケア施設」等の施設機能を持ち、眼科領域における世界最先端の基礎研究から治験・臨床研究、治療、ロービジョンケアまで一貫通貫で対応する全国初の施設。
- ・神戸医療産業都市の中核施設として世界最先端の基礎研究を進めるとともに、眼科領域における地域の基幹病院として、市民に質の高い医療を提供しています。

（アイセンター正面イメージ）



（アイセンター2階入口）





世界緑内障週間



2020年3月8日(日)-14日(土)

ライトアップ in グリーン運動

緑内障は早期発見と
治療の継続が大切です

神戸アイセンターも

運動に参加しています。

ライトアップ

18:00 から 22:00



緑内障ライトアップ

検索

40歳を過ぎたら眼の定期検診を!

主催：日本緑内障学会 ライトアップ in グリーン実行委員会

後援：公益財団法人日本眼科学会、公益社団法人日本眼科医会

協力団体及び企業：アールイーメディカル(株)、アエリーファーマシューティカルズ、(株)アサヒ・シーアンドアイ、エイエムオー・ジャパン(株)、(株)エムイーテクニカ、大塚製薬(株)、カールツァイスメディテック(株)、(株)金鳳堂、グラウコス・ジャパン合同会社、(株)クリュートメディカルシステムズ、興和(株)、参天製薬(株)、(株)シード、ジャパンフォーカス(株)/(株)JFCセールスプラン、千寿製薬(株)、全日本空輸(株)、(株)東急エージェンシー、(株)トーマコーポレーション、(株)トブコンメディカルジャパン、(株)ニコンヘルスケアジャパン、日東メディック(株)、(株)ニテック、日本アルコン(株)、(株)日本点眼薬研究所、ノバルティスファーマ(株)、(株)はんだや、(株)ビーライン、(株)ファインデックス、(株)リッツメディカル、(一社)緑内障フレンドネットワーク、わかもと製薬(株)
※以上アイウエオ順

連絡先：日本緑内障学会 ライトアップ in グリーン実行委員会事務局 E-mail: jgs.wgw@gmail.com